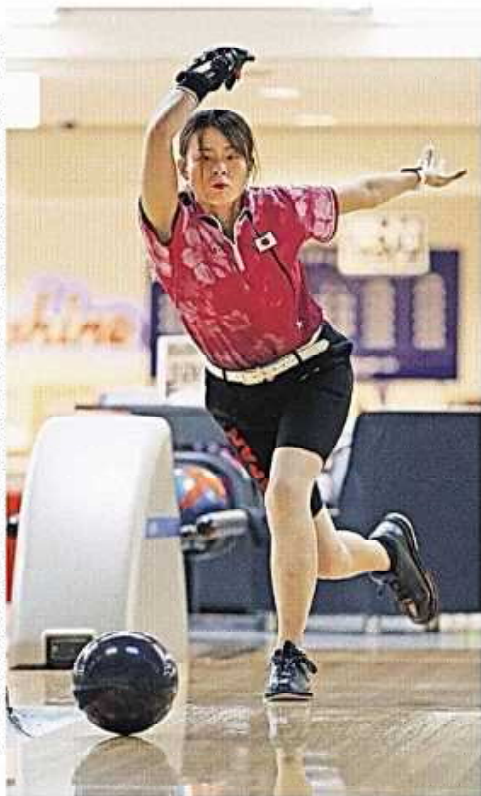


函館市の会社員、桜庭まどかさん ボウリング日本代表に

アジア太平洋ろう者競技大会ボウリングの日本代表として活躍を誓う桜庭まどかさん
(大城戸剛撮影)



アジアろう者大会「金メダル取る」

桜庭さんは生まれつき両耳に聴覚障害があり、補聴器をつけ、手話を使い日常生活を送っている。姉の誘いで2017年に競技を始め、ベストスコアは286。昨年8月、アジア太平洋ろう者競技大会ボウリングの日本代表として活躍を誓う桜庭まどかさん

函館市の会社員桜庭まどかさん(36)が、12月1日からマレーシアで開かれる第10回アジア太平洋ろう者競技大会のボウリングに日本代表として出場する。桜庭さんは来年東京で開催される聴覚障害者のスポーツの国際大会デフリンピックへの出場を目指しており、「結果を残して出場権獲得につなげたい」と意気込んでいます。

月にドイツで開催された「世界ろう者ボウリング(デフボウリング)選手権」の女子5人チーム戦で銀メダルを獲得したことが評価され、今回の日本代表に選ばれた。市内の生命保険会社に勤務しながら、週に2、3日の練習や市内の愛好家によるリーグ戦に出場し腕を磨く。日本代表選手の強化合宿にも参加し、確実にスベアをとるため、レーンの端に残ったピンを倒す練習や、投

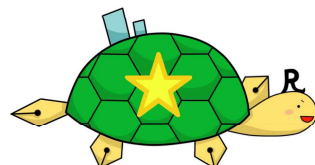
(千鳥綾香)



函館聾学校は、桜庭さんを
応援しています!!

フレーフレー
さ・く・ら・ば!!

函館聾学校マスコットキャラクター



函亀郎 (かんきろう)